

コムコムの活動が始まって2年目。定期的に訪れる若者も増え、自由な時間の中でお互いに自分の話を始めています。今回はコムコムの企画で様々な現場で就労している若者、立ち止まって今を考えている若者などに集まって頂き、若者が今をどう考え、何に困っているのか、何をしようとしているのか若者の声を聞かせてもらいました。10〜30代の若者と40〜50代の大人たちの世代の異なるメンバーが共有した時間の中でコムコムがこれかを考えるための多くのキーワードを得ることができました。

本音で語れる場が職場や家庭以外にあるといいね。

ストレス解消は外に出る
福祉関係の仕事を始めてもうすぐ1年になります。知らないことがたくさんあり、毎日が大変です。仕事と家だけの往復ではやってられないなあという思いもあり、仕事を離れて友だちとの遊びが息抜きです。しかし、それでも辞めてしまいたいと思うこともあります。もっと本音で話せる場があるといいですね。

不登校になった時、「もう外れたなあ」と思いました
私が不登校になった頃は今のようには社会的に話題にもなっておらず、正直おしまいだなと感じてました。学校は好きだったんですが、暗記だけの授業に何が違うという思いがありました。何も考えず思いっきり楽しいと感じることでできた頃に戻りたい！いろいろな若者に会って自分を幼いと感じますが、10代を今やり直しています。

10年前にお会いしましたよね。
すっかり生きてきてるなと思いました。ずっとあなたたちを見守るような所が必要ですね。

職場でのジレンマ！
分かっているのに何もできない
幼稚園に勤めています。子どもたちの笑顔に出会える、いい仕事だと思っています。しかし、仕事で子ども達の現状の厳しさを知った時何もできない自分に悲しく悔しく思うこともしばしばです。力をつけて対応できるようにになりたいです。お母さんたちを本音で支えるネットワークがあるといいですね。

今のあなたの想いを忘れないで。
きつといつか力をつけて対応できる日が来ます。若い人の真剣な想いは大人に元気を与えてくれます。

ほっとできる居場所
数年引きこもりの状態でしたが、今は通信制の学校に通いながら外に出かけて就労に向かって動きだしています。引きこもりの時本当に寂しくて、人とゆっくりと話せる場が欲しいと思っていました。

ゆっくり外に出ているんなら人に会うといいなあ。

こんなふうになりたいというモデルがいま
最近仕事を辞めました。仕事は嫌ではなかったのですが、収入等、先の事を考えると難しいと感じました。また、職場でこんな人になりたいというようなモデルに出会えなかったです。

あんな大人になれたなくモデルになるような生き方をしている大人が見つからないとは…ドキリ
大人はもっとかっこよくなりたいたいですね。

夏は採用試験です。でも働きながら受験勉強かな？

教員採用試験にチャレンジしてま
す。講師をしながら受験の準備をしようか、試験に専念しようかと迷っています。お金も必要ですからしかし、狭き門なのでしばらくかかるかも？

いつも早く結論を出すことを要求されますね。

今バイクにはまっていますが、これから資格試験のための勉強を始めるつもりです。

昨年大学を中退し、今は家族と暮らして
います。将来の自立のためにある資格試験を受ける予定です。一緒に勉強する仲間がいるといいですね。同じものを目指し、同じことで喜んだりできる仲間がいなくてさびしいと思っています。

コムコムを学習スペースとして利用するのもいいですよ。

まずは
ほっとするホット(hot)な居場所

若い人たちのフリートークで大人たちは元気をもらいました。彼らの真剣な悩みや戸惑いにほんの数十年前の自分を見たような。しかし、確実に現代の若者には冷たい風が吹いています。コムコムは、ほっとできて、温かく、熱く語りあえる場になればと考えます。これからも若者だけでなく多世代交流の現場としてコムコムをよろしく願います。

人と人が出会い、
人と人がつながる場所

com munication
& com munity

差別やいじめ、経済格差からくる学力格差など、努力しても自分らしく生きるのが困難な現代社会の中で、将来の展望を見出せず、社会への一歩が踏み出せない若者たちが増えて
います。
人と人とのつながりの中で、若い人たちがもっと自分自身を輝かせられるような場所があったら…という地域の想いで『コムコム』が始まりました。

学校現場から

「先生、助けてー!」そんなメールが私の携帯に飛び込んできました。8年前の卒業生からのメールで、ネットの書き込みで中傷され、傷ついているという内容でした。それ以来、人が信じられなくなり、家に引きこもっていたとのこと。やっと最近このままではいけないと思い、仕事探しを始めている、でも社会に出るのが恐い、私に声を掛けてくれて、ホッとしました。書き込みをされて落ち込んだ子どもたちの半数ほどは誰にも相談できずにいるという報告もあります。声を上げられない子たちはどうしているのか。心に傷を受けた子どもたちには、社会に出る、もう一歩前の場所が必要かもしれませんね。

小学校養護教諭

【対象】 15歳～35歳くらい

【コムコムサポーター】 地域の大人

【活動日程】

●交流会・学習会

毎週金曜日 午後7時30分～9時30分

●大人の研修会

毎月1回 金曜日 午後7時30分～

【場所】 大崎教育集会所ほか

【連絡先】 大崎教育集会所

TEL (0942) 72-9738

★大人の研修会には、コムコム利用者の若者もぜひ参加して、声をお聞かせください。